

平成29年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」

東京都教育委員会

(平成29年7月6日実施、対象学年 5年生)

【各教科の調査結果】 (正答率：%)

	本校	東京都
国語	64.2	68.1
社会	74.1	71.8
算数	62.3	60.7
理科	69.9	72.2

【観点別の調査結果】 (正答率：%)

A 教科の内容

教科	関心・意欲・態度		思考・判断・表現		技能		知識・理解		読む	
	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都
国語	86.4	94.6	67.2	71.2	69.5	72.7	55.7	59.7	59.9	65.7
社会	81.4	89.1	73.4	75.5	80.1	78.2	80.5	66.4		
算数	88.1	92.4	52.5	50.3	68.5	66.0	69.5	65.6		
理科	89.0	93.2	63.1	66.5	64.0	62.1	68.5	66.5		

B 読み解く力に関する内容

教科	取り出す力		読み取る力		解決する力	
	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都
国語	81.4	83.4	55.9	64.7	64.4	66.9
社会	75.1	75.3	54.2	51.8	52.5	52.1
算数	71.2	74.4	62.7	61.8	4.2	7.5
理科	74.6	83.8	74.6	77.6	72.0	75.3

【分析と対策】

分析	<ul style="list-style-type: none"> 「関心・意欲・態度」の観点が、4教科とも東京都の平均値よりも下回った。 算数では「関心・意欲・態度」の観点で東京都の平均値を下回ったものの、その他の「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の3観点では東京都の平均値を上回った。 社会・算数・理科の3教科では、「技能」「知識・理解」の2観点で、東京都の平均値を上回った。 国語は全ての観点で東京都の平均値を下回った。特に「読み取る力」に課題が見られる。
対策	<ul style="list-style-type: none"> どの教科においても、児童の興味・関心を高める導入の工夫や意欲が継続する学習展開を工夫することで、授業の充実を図っていく。 体験的な活動・課題解決的な活動を多く取り入れることで、一層技能を高め、知識・理解へとつなげていく。 国語では、特に文章の読み取りに時間をかけるとともに、読み取ったことを友達と交流し合う活動を多く設定することで、読み取る力を育てていく。